

令和3(2021)年度 学校経営計画

【教育目標】

職業的な自立を目指した教育により、働き続けるために必要な力を培うとともに豊かな人間性を育み、社会に貢献できる人材を育成する。

【県の方針〔基本目標〕】

- I 学びの場における安全を確保する
- II 一人一人を大切にし、可能性を伸ばす
- III 未来を切り拓く力の基礎を育む
- IV 自分の未来を創る力を育む
- V 豊かな学びを通して夢や志を育む
- VI 教育の基盤を整える

【目指す学校像〔学校経営方針〕】

1 生徒の職業的自立を実現する学校 [本校の設置目的・使命]

- 実践的な職業教育を推進し、個に応じた就労支援を充実させる。

2 生徒一人一人が意欲的に学べる学校

- 自尊感情（自己肯定感）を高め、自信と意欲を育むために、生徒の主体的な学びを重視した指導を充実させる。

3 安心・安全な学校

- 全教職員が安全に対する高い意識と自信をもって指導にあたり、生徒（保護者）が安心して学ぶ（学ばせる）ことができる学校を目指し、安全に対する意識の向上と安全指導及び安全管理の徹底を図る。

4 地域社会に開かれた学校

- 保護者及び地域、企業等との連携を図り、社会に開かれた教育課程の実現に努めるとともに、障害者理解・啓発を推進する。

【目指す生徒像】

- 自信をもって、主体的に行動する生徒
- 礼節を大切に行動する生徒
- 自分や他者を大切に、共に協力する生徒
- 困難にもあきらめず、まじめに粘り強く努力する生徒

【目指す教職員像】

- 常に「子ども達の指導のために」という意識をもって取り組める教職員
- 「授業をつくる力」の向上に努力し続ける教師
- 相手の気持ちにより添い、個に応じた対応を大切にする教職員
- 信頼される社会人・職業人として生徒のモデルとなる教職員

【令和3年度の重点目標】

- 1 「働き続けるために必要な力」の内容について共通理解を図り、各指導場面における指導内容との整合性を図る。
- 2 生徒が自己肯定感（有用感）を高め、自己理解を深められる指導を実践し、生徒自身が主体的に学び、行動できるようにする。
- 3 日常生活指導や安全に関する学習・指導の充実を図り、生徒が自らの安全・健康を守るために必要な判断や行動ができるようにする。
- 4 地域社会（家庭、企業及び関係機関等）に向けて、本校の教育方針や教育活動の情報（ねらいと手立て：障害特性等への対応・配慮等）をわかりやすく発信する。